

議 題 3

報道機関各位

記者発表資料
平成20年7月17日(木)
問い合わせ先：指導1課
担当：五十嵐・野津
電話：829-1659
内線：4053

『自分発見!』チャレンジさいたま」をスタートします

「子どもの個性や能力を伸ばし、その可能性を開花させたい！」

このような願いのもと、さいたま市教育委員会では、平成20年7月から、『自分発見!』チャレンジさいたま」をスタートします。



1 目的

児童生徒一人ひとりの学ぶ意欲を高め、自信を培い、得意分野の形成につなげるとともに、将来をたくましく豊かに生き抜く、自立した人間の育成に資することを目的としています。

※ 本事業は、マニフェスト67「語学、スポーツ、芸術などを含めた『全ての子供に得意分野づくりプログラム』」を受け、策定したものです。

2 実施期間

平成20年度 ～ 平成22年度（3年間）

3 対象

市立学校の小・中学生

4 概要

(1) 主として市が主催・共催する児童生徒を対象とした各種事業を体系化し、学校を通じて紹介することにより、児童生徒の興味・関心を高め、各種事業への積極的な参加を促します。

＊ 対象事業数 594

例. 青少年の主張大会、ディスカバリー国会議事堂、さいたま算数・数学チャレンジカップ、さいたまシティマラソン 他

(2) 各種事業における様々な体験を通して、児童生徒の得意なこと、自信のあることを伸ばし、得意分野の形成を図ります。

(3) 児童生徒の参加を促進する仕組みとして、スタンプラリーを実施します。

(4) 『自分発見！』パスポート」(スタンプを押印する手帳)を、全児童生徒に配布します。これを児童生徒一人ひとりが持って、スタンプラリーをしながら、各種事業に主体的に参加します。

また、『自分発見！』パスポート」に、「先輩からのメッセージ～夢に向かって～」を掲載しました。さいたま市にゆかりのある方々を紹介するとともに、ホームページでは児童生徒へのメッセージを見ることができます。

* 宇宙飛行士の若田光一さんをはじめ、22名の方々を紹介

(5) 児童生徒の個性や能力をより一層伸ばすために、スタンプをたくさん集めた児童生徒に、得意分野に磨きをかける場を紹介します。スタンプを10個(10ヌウ)集めるごとに、パスポートを各施設・団体等に持っていくと、特典付き体験・見学ができます。

* 12施設・団体等

例. 浦和レッドダイヤモンドズ、大宮アルディージャ、さいたま市宇宙劇場
さいたま市青少年宇宙科学館、ジョン・レノン・ミュージアム
鉄道博物館、科学技術館、キッザニア東京、日本科学未来館
日本サッカーミュージアム、船の科学館、リスポア

『自分発見!』チャレンジさいたま

【目的】

児童生徒一人ひとりの学ぶ意欲を高め、自信を培い、得意分野の形成につなげるとともに、将来をたくましく豊かに生き抜く、自立した人間の育成に資する。

ステージⅠ

学びの基礎
を培う場

学校

学校教育活動

- ・ 授業
- ・ 部活動
- ・ 学校行事 等

- ・ 学びの向上さいたまプラン等の充実
- ・ 個に応じた指導の充実
- ・ 活躍の場の充実
- ・ 得意分野形成につながる取組の推進
- ・ 「自分発見!」パスポート【先輩からのメッセージ】の活用 (道徳、特別活動等)

家庭

- ・ 学校との連携



基礎から充実へ

ステージⅡ

豊かな学びを体験する場

地域

※市が主催・共催等する事業

国語・英語

青少年の主張大会
さいたま市中学生英語弁論・暗唱大会 等

社会

昔のくらし体験講座 等

理科・算数・数学

さいたま算数・数学チャレンジカップ
ロボット作り教室 等

音楽

夢の森音楽会 等

図工・美術・芸術

漫画教室 等

技術・家庭

夏休み子ども料理教室 等

体育

さいたまシティマラソン 等

その他

さいたま市少年消防団 等



「自分発見!」パスポート

※「学びんピック」認定大会

国語・社会

感動作文コンクール 等

理科・数学

ジュニア算数オリンピック大会 等

音楽

音楽鑑賞教育振興論文作文募集 等

美術・芸術

家やまちの絵本コンクール 等

図画工作・技術・家庭

世界児童画展 等

外国語

ジュニア英語コンクール 等

情報

日本情報オリンピック 等 他



充実から発展へ

ステージⅢ

さらなる得意分野
形成の場

地域

例

美術館、博物館、
科学館 等

- ・ 本物体験、見学



参加への道しるべ

得意分野形成への道しるべ



※ ステージⅡにある各事業は、変更になる場合があります。